

# 顧客オプションのポイント機能について

2014年5月8日のアップデート後から会員ポイント機能が拡充されます。本資料にて新しくなったポイント機能についてご紹介いたします。ぜひご活用ください。

## 新しい機能

以下の新しい機能をご用意しました。これにより、より細かなポイント設定が可能になります。

### 1) ポイント利用単位の指定

お客さまがポイントを使用（消費）する際に、使用単位を決めることができますようになります。

**例**：50ポイント単位と指定した場合、  
50 100 150 200 …と50ポイント区切りでポイントを使用することになります。

### 2) ポイント付与対象外商品の設定

従来はすべての商品がポイント付与対象となっていました。今後はポイントを付与しない商品を指定できるようになります。

**例**：商品Aを販売した際はポイントを付与。商品Bを販売した際はポイントを付与しない。

### 3) ポイント付与対象外部門の設定

従来はすべての部門がポイント付与対象となっていました。今後はポイントを付与しない部門を指定できるようになります。ポイントを付与しない部門に所属する商品はすべてポイント付与対象外となります。

**例 1**：部門Aで部門販売した際はポイントを付与。部門Bで部門販売した際はポイントは付与しない。

**例 2**：部門Aの商品を販売した際はポイントを付与。部門Bの商品を販売した際はポイント付与しない。

### 4) 税抜額に対してポイント付与か税込額に対してポイント付与かの設定

加算ポイントを計算する際に、税込金額からポイントを計算するか、税抜金額からポイントを計算するかを選択できるようになります。

**例**：1,080円(税込)の商品を販売した場合。  
税込設定の場合、1,080円がポイント付与対象に。  
税抜設定の場合、1,000円がポイント付与対象になります。

## ご注意ください！

これまで、ポイントを使用（消費）する場合、ポイント使用分を値引きとして捉え、ポイント使用後の金額に対して新たにポイントが付与されましたが、新バージョンからは、ポイント使用前の金額に対して新たにポイントが付与されます。

### 例：

いままで

小計金額：10,000円

ポイント使用：1,000ポイント

の場合、

合計金額               ：9,000円

今回の付与ポイント：**90ポイント**（1%として設定している場合）

となっていました、

これからは

小計金額：10,000円

ポイント使用：1,000ポイント

の場合、

合計金額               ：9,000円

今回の付与ポイント：**100ポイント**（1%として設定している場合）

となります。

## 小計値引き時の特殊なポイント計算について

小計値引きを行う場合、以下のような特殊な状況下でのポイント計算が発生することがあります。

### 通常の小計値引き

ポイント対象商品とポイント対象外商品が混在する取引で小計値引きを行った場合、おなじ割合で値引かれた後にポイント付与されます。

#### 例

ポイント対象商品 A 「500円」

ポイント対象外商品 B 「1,000円」

という「計1,500円」の取引から「600円」の小計値引きを行った場合

ポイント対象商品 A 「500円 - 200円 = 300円」

ポイント対象外商品 B 「1,000円 - 400円 = 600円」

となり、「計900円」になります。

従ってポイント付与対象は、300円分となります。

※ 小計割引き（わりびき）の時も同様です。

### 課税商品と非課税商品が混在する場合

課税商品と非課税商品が混在する取引で小計値引きを行った場合、税額計算においては課税商品から優先的に値引かれますが、ポイントの計算は均等値引き後にポイント付与されます。

#### 例

課税商品A 「1,000円」

非課税商品B 「1,000円」

という「計2,000円」の取引から「500円」の小計値引きを行う場合

課税商品A 「500円」

非課税商品B 「1,000円」

の「計1,500円」となります。（税額が有利なため）

ここで仮に商品Aがポイント付与対象、商品Bがポイント対象外だった場合、ポイントの計算は、

課税商品A 「750円」（ポイント対象）

非課税商品B 「750円」（ポイント対象外）

の「計1,500円」として計算され、商品Aの750円分に対してポイントが付与されます。

※ 課税商品と非課税商品が混在する場合での小計割引き（わりびき）は、税額計算が均等割りです。

## 税込商品と税抜商品が混在する場合

税込商品と税抜商品が混合する取引では小計値引きが行えませんので、特殊なポイント計算はありません。

税込商品のみ取引 → 小計値引き可

税抜商品のみ取引 → 小計値引き可

税込と税抜が混在する取引 → 小計値引き不可

※これらはポイントの計算とは無関係なため、一般的なポイント計算方法が用いられます。

## 特殊なケーススタディ

※ このケーススタディは 税抜き商品・税込商品・非課税商品が混在するお店の場合のみが対象です。

### ケーススタディ 1

以下の条件で販売した場合

条件 : レジの販売方式は外税販売方式	
販売商品	商品A : 税抜 1,000円 (ポイント対象) 商品B : 税抜 1,000円 (ポイント対象外) 商品C : 非課税 500円 (ポイント対象) ※ 課税商品・非課税商品・ポイント対象外商品が混在している取引になります。
値引き等	2,500円の小計に対して、「1,000円」の小計値引き
ポイント計算	税込に対してポイントを計算する場合と、税抜きに対してポイント計算する場合の両方についてそれぞれ試算

この場合、レジの計算とポイントの計算はそれぞれ以下ようになります。

			レジ計算	ポイント計算	
商品A	税抜	ポイント対象	¥ 1,000	付与率 : 10%	
商品B	税抜		¥ 1,000		
商品C	非課税	ポイント対象	¥ 500	税含む場合	税含まない場合
小計			¥ 2,500	¥ 1,500	¥ 1,500
小計値引き			-¥ 1,000	-¥ 600 ※2	-¥ 600 ※2
仮合計 ※1			¥ 1,500	¥ 900	¥ 900
		課税対象	¥ 1,000	¥ 400	-
		非課税	¥ 500	¥ 500	-
消費税			¥ 80	¥ 32	-
合計			<b>¥ 1,580</b>	<b>¥ 932</b>	<b>¥ 900</b>
付与ポイント				<b>93</b>	<b>90</b>

※1) 課税商品と非課税商品が混在した場合、小計値引は課税対象から優先して値引を行う

※2) 小計値引は2,500円に対してかかるので、そのうちポイント対象への割合を算出する (-1,000 \* 2,500 / 1,500)

税込に対してポイントを付与する設定の場合は、93ポイントが付与されます。

税抜きに対してポイントを付与する設定の場合は、90ポイントが付与されます。

## ケーススタディ 2

以下の条件で販売した場合

条件		レジの販売方式は外税販売方式／内税販売方式どちらも同じ
販売商品	商品A：税込 1,000円 (ポイント対象) 商品B：税込 1,000円 (ポイント対象外) 商品C：非課税 500円 (ポイント対象) ※ 課税商品・非課税商品・ポイント対象外商品が混在している取引になります。	
値引き等	2,500円の小計に対して、「1,000円」の小計値引き	
ポイント計算	税込に対してポイントを計算する場合と、税抜きに対してポイント計算する場合の両方についてそれぞれ試算	

この場合、レジの計算とポイントの計算はそれぞれ以下ようになります。

			レジ計算	ポイント計算	
商品A	税込	ポイント対象	¥ 1,000	付与率：10%	
商品B	税込		¥ 1,000		
商品C	非課税	ポイント対象	¥ 500	税含む場合	税含まない場合
小計			¥ 2,500	¥ 1,500	¥ 1,500
小計値引き			- ¥ 1,000	- ¥ 600 ※2	- ¥ 600 ※2
仮合計 ※1			¥ 1,500	¥ 900	¥ 900
課税対象			¥ 1,000	¥ 400	¥ 400
非課税			¥ 500	¥ 500	¥ 500
消費税			¥ 74	¥ 29	¥ 29
<b>合計</b>			<b>¥ 1,500</b>	<b>¥ 900</b>	<b>¥ 871</b>
<b>付与ポイント</b>				<b>90</b>	<b>87</b>

※1) 課税商品と非課税商品が混在した場合、小計値引は課税対象から優先して値引を行う

※2) 小計値引は2,500円に対してかかるので、そのうちポイント対象への割合を算出する ( $-1,000 * 1,500 / 2,500$ )

税込に対してポイントを付与する設定の場合は、90ポイントが付与されます。

税抜きに対してポイントを付与する設定の場合は、87ポイントが付与されます。

### ケーススタディ 3

以下の条件で販売した場合

条件 : レジの販売方式は外税販売方式	
販売商品	商品A : 税込 1,000円 (ポイント対象) 商品B : 税抜 1,000円 (ポイント対象外) 商品C : 非課税 500円 (ポイント対象) ※ 課税商品・非課税商品・ポイント対象外商品が混在している取引になります。
値引き等	値引きなし
ポイント計算	税込に対してポイントを計算する場合と、税抜きに対してポイント計算する場合の両方についてそれぞれ試算

この場合、レジの計算とポイントの計算はそれぞれ以下ようになります。

			レジ計算	ポイント計算	
商品A	税込	ポイント対象	¥1,000	付与率 : 10% (10円で1pt)	
商品B	税抜き		¥1,000		
商品C	非課税	ポイント対象	¥500	税含む場合	税含まない場合
小計			¥2,500	¥1,500	¥1,500
小計値引き ※1			¥0	¥0	¥0
仮合計			¥2,500	¥1,500	¥1,500
			課税対象	¥1,000	¥1,000
			非課税	¥500	¥500
消費税			内税 ¥74	¥74	¥74
			外税 ¥80	¥0	¥0
合計			¥2,580	¥1,500	¥1,426
付与ポイント				150	142

※1) 税込/税抜き混合販売の場合は、小計値引不可

税込に対してポイントを付与する設定の場合は、150ポイントが付与されます。

税抜きに対してポイントを付与する設定の場合は、142ポイントが付与されます。

## ケーススタディ 4

以下の条件で販売した場合

条件 : レジの販売方式は外税販売方式	
販売商品	商品A : 税込 1,000円 (ポイント対象外) 商品B : 税抜 1,000円 (ポイント対象) 商品C : 非課税 500円 (ポイント対象) ※ 課税商品・非課税商品・ポイント対象外商品が混在している取引になります。
値引き等	値引きなし
ポイント計算	税込に対してポイントを計算する場合と、税抜きに対してポイント計算する場合の両方についてそれぞれ試算

この場合、レジの計算とポイントの計算はそれぞれ以下ようになります。

			レジ計算	ポイント計算	
商品A	税込		¥1,000	付与率 : 10% (10円で1pt)	
商品B	税抜き	ポイント対象	¥1,000		
商品C	非課税	ポイント対象	¥500	税含む場合	税含まない場合
小計			¥2,500	¥1,500	¥1,500
小計値引き ※1			¥0	¥0	¥0
仮合計			¥2,500	¥1,500	¥1,500
課税対象			¥2,000	¥1,000	¥1,000
非課税			¥500	¥500	¥500
消費税	内税 ¥74			¥0	¥0
	外税 ¥80			¥80	¥80
合計			¥2,580	¥1,580	¥1,500
付与ポイント				158	150

※1) 税込/税抜き混合販売の場合は、小計値引不可

税込に対してポイントを付与する設定の場合は、158ポイントが付与されます。

税抜きに対してポイントを付与する設定の場合は、150ポイントが付与されます。